

平成30年10月5日

3年生保護者様

福岡市立日佐小学校
校長 西村 幸司

学習定着度調査結果のお知らせ

仲秋の候、保護者の皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのことと存じます。日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、本年7月に小学校3年生を対象に実施した学習定着度調査結果が届きましたので、10月17日（水）の学習参観・懇談会の日に配付いたします。ご家庭での指導にもお役立てください。本校といたしましても、この結果を真摯に受け止め、今後の教育活動に生かしてまいります。

1. 本校3年生の状況

実施した算数において、福岡市の平均と比較してほぼ「同程度」との結果となりました。また無回答率も福岡市の平均とほぼ変わらず、問題をみて難しくてもチャレンジしたり、時間いっぱい努力して回答したりしていたことが考えられます。

●正答率が低い問題について一部を紹介します。

7 かけ算とわり算（文章問題）

（1）牛にゆうを、4dLずつコップに分けます。牛にゆうは16dLあります。

コップは何こいりますか。

（2）1箱6こ入りのゼリーが8箱あります。ゼリーは全部で何こありますか。

【市との平均比 88.8%】

○正答率が高い問題について紹介します。

6 倍の意味

（1）アの3ばいの長さのテープはイ～エのどれですか。

（2）ウのテープの長さは、イのテープの長さの何なんばいですか。

【市との平均比 108.3%】

★ このように「**数学的な考え方**」に課題がみられますが、「**数量や図形についての技能**」は身につけていることがわかります。

2. 学力向上のプラン

【今年（今年）の取組】

○発展的・補充的学習の実施・・・学期はじめに、これまで身につけた学力を総括的に評価するテストを行い、それぞれのつまずきを見つけ、個別指導など課題に応じた補充学習を実施しています。また、4年生の希望者を対象に「くすのき教室」を開設し、放課後算数の補充学習を行っています。

○オリジナル自学ノートの活用・・・4年生・5年生・6年生が日常的に意欲をもって取り組めるよう、自学ノートを活用しています。

【これまでの取組】

○ふり返りテストの継続・・・学期ごとに算数チャレンジテストを行っています。プレテストで実力を試した後、苦手な部分を学習し、本テストに取り組ませ、基礎学力定着を目指し、ここ数年継続しています。発展的・補充的学習の時間に引き継がれています。

○学習に関する個人懇談・・・7月に個人懇談を行い、学校での学習の成果や課題について保護者の皆様に伝え、家庭学習の充実を図っています。10月と1月にも希望者の方に個人懇談を行います。

3. ご家庭で取り組んでほしいこと

○基礎的な学力を確実に身につける家庭学習（音読・漢字・計算・読書）

○自学（自主学習：自分で課題を決めて学習する）の習慣を身につける。

○メディア（テレビ・スマホ等）への接触時間を減らす。

※6年生の調査から、メディアとの接触を自律的に制限している児童ほど、学力も高い傾向にあることがわかりました。

※ 個人票は、10月17日（水）の懇談会にて配付致します。